



Unzen city "Tachibana Bay Area" Interpretation Plan

橘サンセットエリアを もっと好きになるSTORY

千々石町・小浜町・南串山町の価値を
来訪者と共有するために

雲仙市橘湾地区インタープリテーション全体計画

Interpretation Plan

雲仙市橘湾地区インタープリテーション全体計画とは

地図を広げて見ると、広大な橘湾を取り囲むように北から千々石町、小浜町、南串山町の3つのまちが連なっています。そこにはかつて鉄道が敷かれ、温泉を利用した木賃宿が建ち並び、多くのお客様を迎えてきた歴史があります。産業においてはカタクチイワシなど魚介類が豊富に獲れる漁業と、ミネラル豊富な土壌によって育まれるジャガイモやレタスなど農業が主流となり、今もその豊かさによって私たちは生かされています。橘湾をめぐる豊かな自然と先人が培ってきた歴史・文化がこの3つのまちにはたくさん存在しています。その誇りをお客様に伝えていくために作成したものが、本誌「雲仙市橘湾地区インタープリテーション全体計画」です。

Unzen city "Tachibana Bay Area"

本冊子の目的

本計画は、令和6(2024)年6月から令和7(2025)年1月まで5回にわたり行われた、雲仙観光局主催「橘湾エリアインタープリテーション全体計画策定WG」の参加者によって制作が進められました。この計画によって、他の地域にはない「橘湾地区ならではの魅力的なストーリー」を明確化し、地域のブランディングやコンテンツを強化し、千々石町、小浜町、南串山町の観光的な価値を高め、サービス向上に資するとともに、自然環境と歴史文化の保全・継承を効果的および効率的に行うことを目的としています。本書は、来訪者をお迎えする「すべての関係者」に向けて、千々石町・小浜町・南串山町の3つのまちの価値と誇りを整理しています。

「すべての関係者」とは、宿泊施設や飲食店、土産店など観光に関係する施設で働くすべてのスタッフの方々はもちろん、住民の皆様、そして地域の皆様にバックアップし、地域全体の観光マネジメント&プロデュース、情報発信などを行う行政や観光局職員など、あらゆる場面で直接的や間接的に来訪者に関わるすべての方々を指します。

さまざまなカタチで観光や産業に携わる地域プレイヤーの皆様に、本冊子をご活用いただければと思います。

千々石町・小浜町・南串山町は

橘湾沿いの 橘サンセットエリアに 位置します。



有明ベイサイドエリア

日本一の干満差がある有明海に面し、海苔や多比良ガネなど特有の魚介類が生息。一方でなだらかな斜面が広がる山手には火山灰によって豊かな土地が広がり、季節の野菜が豊富に育まれています。

雲仙ネイチャーゾーン

雲仙岳に抱かれた雲仙温泉街は標高700mほどの高原にあり、四季折々の景観を楽しむことができます。標高1359mの雲仙普賢岳の登山は山に詳しいインタープリターが案内。外国人の避暑地としての歴史もあります。

雲仙・小浜温泉エリア

雲仙市には2つの温泉があります。山側には硫黄泉の雲仙温泉、海側には塩化物泉の小浜温泉。同じ町でありながら泉質の違い、眺望の違いを楽しむことができます。

橘サンセットエリア

土壌に含まれる火山成分が海に溶け込んだ橘湾は、ミネラル豊富な海となり、たくさんの魚が集まる「豊穡の海」をつくりだしています。また橘湾に沈む夕陽は空と海を赤く染め上げる美しさで、絶好のサンセットスポットに。



Contents

前書き	1
地図	2
目次	3
インタープリテーションとは？	4
誰でも担えるインタープリテーション全体計画	5
インタープリテーション全体計画活用イメージ図	6
橘湾がもたらす3つの価値、3つのエリア、10の誇り	7
橘湾がもたらす3つの価値 マグマと橘湾	8
価値①「活力あふれる豊穡の漁場」	9
価値②「自然と暮らしが調和する癒しの海」	10
価値③「海路が紡いだ国際観光の歴史街道」	11
価値ある橘湾に広がる3つのエリアの重要な資源	12
●千々石町の誇り …13	①清水と棚田 …………… 15 「清水と棚田」の誇りを伝える、おすすめの場所や体験…………… 16 ②千々石ミゲルの生誕地 …………… 17 「千々石ミゲルの生誕地」の誇りを伝える、おすすめの場所や体験…………… 18 ③橘中佐のレガシー …………… 19 「橘中佐のレガシー」の誇りを伝える、おすすめの場所や体験…………… 20 誇りはもっとあっとさ！自慢したいひとコト千々石町…………… 21、22
●小浜町の誇り …23	①蒸気と暮らし …………… 25 「蒸気と暮らし」の誇りを伝える、おすすめの場所や体験…………… 26 ②温泉も塩もお菓子も 海の湯にまつわる歴史 …………… 27 「海の湯にまつわる歴史」の誇りを伝える、おすすめの場所や体験…………… 28 ③小浜鉄道の偉業 …………… 29 「小浜鉄道の偉業」の誇りを伝える、おすすめの場所や体験…………… 30 ④デザインでまちを変えるうねり …………… 31 「デザインでまちを変えるうねり」の誇りを伝える、おすすめの場所や体験…………… 32 誇りはもっとあっとさ！自慢したいひとコト小浜町…………… 33、34
●南串山町の誇り …35	①火山が生み出す特別な土 …………… 37 「火山が生み出す特別な土」の誇りを伝える、おすすめの場所や体験…………… 38 ②煮干しも塩辛も地元で愛されるエタリ …………… 39 「煮干しも塩辛も地元で愛されるエタリ」の誇りを伝える、おすすめの場所や体験…………… 40 ③島原半島の成り立ちが分かる国崎半島 …………… 41 「島原半島の成り立ちが分かる国崎半島」の誇りを伝える、おすすめの場所や体験…………… 42 誇りはもっとあっとさ！自慢したいひとコト南串山町…………… 43、44
来訪者に味わってほしい山海の幸グルメ	45、46
来訪者と共有したい体験&イベント	47、48
あとがき	49
橘湾エリアインタープリテーション全体計画策定WG 参加者名簿	50
雲仙市橘湾地区(千々石町・小浜町・南串山町)のインタープリテーション・メディア・プログラム	51～54
索引	55、56



What is Interpretation?



≫ インタープリテーションとは？

「インタープリテーション」は、国立公園や世界遺産、観光地などにおいて、地域の魅力や価値を、来訪者と共有するためのコミュニケーションツール（素材）です。また、橘湾沿いに広がる自然環境や風景、文化財などが持つ固有の価値やストーリーを共有し、来訪者と地域を結びつける活動を指します。さらに、楽しい体験への誘導や、魅力的なストーリーを通じて「その場所らしさ（Sense of Place）」を伝えるのが基本的なアプローチであり、ガイドや体験プログラム、伝統料理および特産品の紹介、歴史的背景などをガイドするなかで、来訪者との何気ない会話やさまざまな場面で、一貫したストーリーを伝える人をインタープリターと呼びます。これは、自然の保全や観光の振興にも重要な役割を果たすものとして注目されています。

あらゆる人に活用いただけます！例えば…

日々、直接来訪者と接するスタッフ (宿泊施設・飲食店・土産物店・交通)

来訪者から受ける質問への回答や、接客での何気ない会話の中で、橘湾地区らしさ（橘湾地区ならではの価値）や、このまちならではの体験をお伝えし、ここに来なければ得ることができないモノ・コト・時間・感動を持ち帰っていただく「案内の手段」として利用することができます。さらにお土産店の方は、地域の特徴を活かした味やテーマ性を持ったパッケージの開発にも、地元の歴史や文化などを加味していただき、より魅力的なお土産を生み出すことができます。

料理人・生産者

農業や漁業で獲れた製品の販売をはじめ、収穫体験、また豊かな地元素材を使った料理や店のしつらえを通じて、来訪者に橘湾地区ならではの食や体験を楽しんでいただき、食への感動を持ち帰ってほしいと思います。資源の保全や伝統の継承に取り組む際にも、この計画を活用することができます。

ガイド・インタープリター

ガイドツアーや体験プログラムなどを通じて、来訪者に橘湾地区ならではの価値をお伝えし、記憶に残るような体験を楽しんでいただくコミュニケーションツールとして活用することができます。また資源の大切さを来訪者にお伝えするなど、環境保全や継承のためにも役立てることができます。

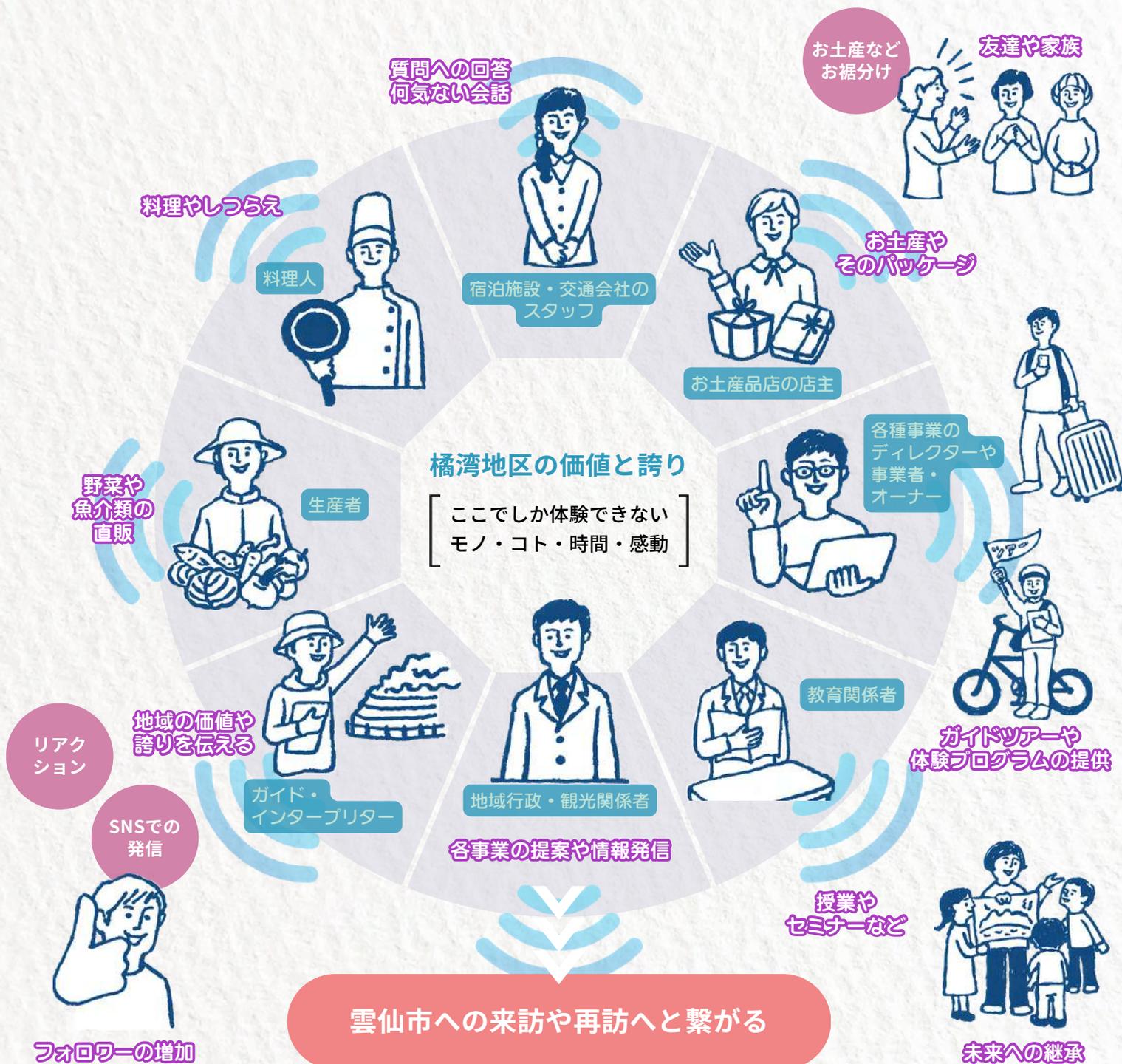
教育関係者

教育現場での授業を通じて、橘湾地区ならではの価値やその歴史・文化をお伝えすることで、橘湾地区にいなければ得ることができないモノ・コト・時間・感動を子どもたちに再認識してもらうために活用いただけます。地域の魅力を伝える資源の保全や継承にも責任を持って取り組むきっかけとなります。

行政・観光局をはじめ、各事業のプロデューサー

地域全体の方向性を検討する際には、橘湾地区に来たからこそ得ることができるモノ・コト・時間・感動など、来訪者に向けた橘湾ならではの価値や情報を整理・共有し、また地域と連携して持続可能な関係性を作る役割を担って欲しいと考えています。最新の情報を集約して各所へ提供するとともに、資源の保全や継承にも積極的に取り組んでいただきたいと考えています。

インタプリテーション全体計画活用イメージ図



誰でも担える、自分らしいインタプリテーションを！

地域の魅力・価値・誇りを整理した「インタプリテーション全体計画」はもちろん大切ですが、そこに地域関係者それぞれの「自分らしさ」や、「事業者らしさ(売り・得意なこと)」を、かけ算して表現することで、あたかもひとつの楽譜(=インタプリテーション全体計画)を様々な楽器(=個人、個々の事業者)によって奏でる「オーケストラ」として、地域の魅力・価値・誇りをより立体的に表現することが可能になります。ゆえに、個々の魅力も同時に磨いていくことも大切だと考えています。

3 Values

橘湾がもたらす3つの価値

1. 活力あふれる豊穡の海
2. 自然と暮らしが調和する癒しの海
3. 海路が紡いだ国際観光の歴史街道

3 Areas

3つのエリア

1. 千々石町
2. 小浜町
3. 南串山町



10 Prides

10の誇り

千々石町

1. 清水と棚田
2. 千々石ミゲルの生誕地
3. 橘中佐のレガシー

小浜町

1. 蒸気と暮らし
2. 温泉も塩もお菓子も 海の湯にまつわる歴史
3. 小浜鉄道の偉業
4. デザインでまちを変えるうねり

南串山町

1. 火山が生み出す特別な土
2. 煮干しも塩辛も地元で愛されるエタリ
3. 島原半島の成り立ちが分かる国崎半島

3

Values of Tachibana Bay

橘湾がもたらす3つの価値



>> マグマと橘湾

カタクチイワシをメインに、タイやアラカブ、エビにナマコなど種類豊富な魚介類が生息する漁場として、長崎県でも名高い橘湾。豊かな理由は火山との深い関係にあります。島原半島を俯瞰して見ると、橘湾沿いは湾曲を帯びた美しい造形美が広がっています。そこは火山活動によって形成されたカルデラ（千々石カルデラ）と推測され、海底深くに存在するとされるマグマ溜まりから、雲仙岳へと火山ガスが吹き上がっているとされています。島原半島は、このような活発な噴火を繰り返すことで陸地と山が出来上がりました。火山噴火によって生み出されるリンや窒素、鉄分など豊富なミネラルは、山々から河川を通じて橘湾へと流れ込んでいます。それらは魚のエサとなる良質なプランクトンをはぐくみ、命の循環が行われる豊かな漁場となります。私たちは、この海の恵みによって生かされているのです。



価値1 活力あふれる豊穡の漁場

価値2 自然と暮らしが調和する癒しの海

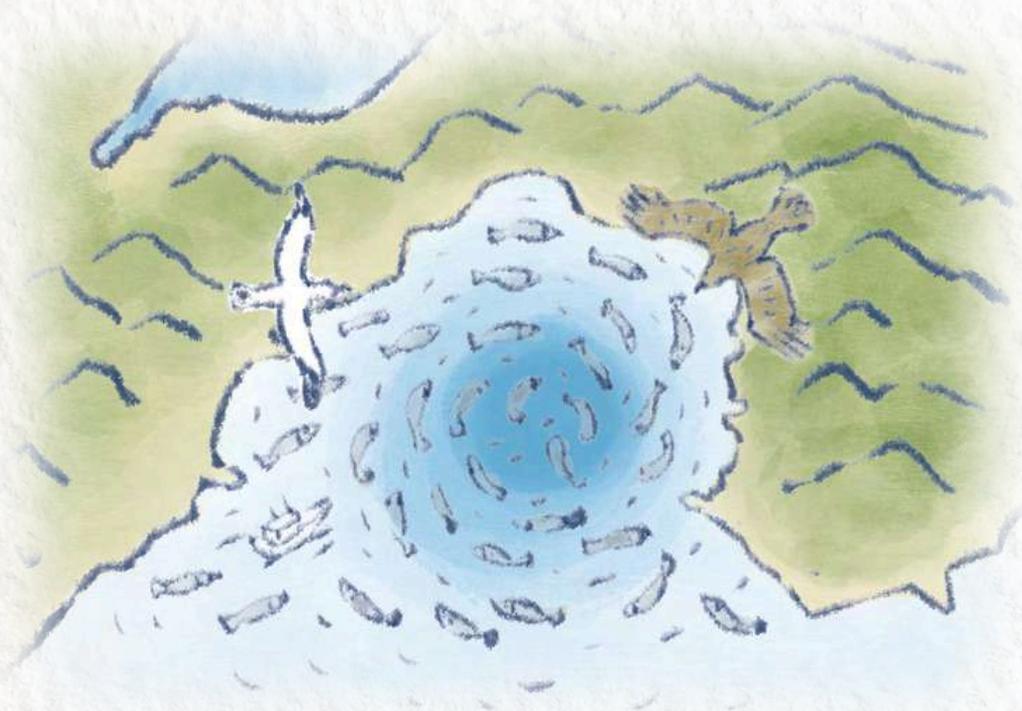
価値3 海路が紡いだ国際観光の歴史街道

価値1

活力あふれる豊穡の漁場

■小浜港では(月)~(土)にかけて 毎朝セリが行われています。

- AM5:00辺り開始、20~30分で終了。
- 地元魚屋、旅館など10人ほどの仲買人が来る。
- 一般の見学も可（声がけ必要）。



橘湾に生息する魚種は100種類を超えます。その豊かな漁場を管理しているのが、平成13年に千々石・小浜・南串山の各漁協が合併してできた橘湾東部漁協です。現在、橘湾東部エリアの漁業専門従事者は100名ほど。年間漁獲量は1144トン（令和5年度）うち538トンが煮干し用のイワシになっています。

橘湾は他の海域よりも水温が高めです。その理由は、温泉が湧いていることに関係していると思われます。多様な生命を育む一方で、水温が高いと海藻が育ちにくかったり、赤潮が頻発したりします。近年は大学の研究機関が入り、気象予報のように赤潮の発生地を予測しています。

橘湾では、かまぼこの材料となるエソやグチも獲れます。昔は生かまぼこことって、蒸す前のかまぼこをもらうこともあったそうです。最近では養殖も盛んで、千々石はブリ・トラフグ・タイ、南串山ではブリ・タイ・シマアジ、富津ではタイ・シマアジの養殖が営まれています。



■橘湾東部漁協範囲にある 漁港の数は主に7つ。

- 千々石港・富津港・木津港・木指港
• 飛子港・京泊港・中ノ場港

■橘湾では現在13種類ほどの 漁法が使われています。

- まき網は、規模も人数も一番多い（煮干し加工用のイワシ）
- 敷網
- 養殖(主にブリ・トラフグ・マダイ・シマアジ・カワハギ・カンパチ・サバ・岩ガキ)
- 刺網の従事者50名ほど(主にガザミ・タイ・ヒラメ等)
- 定置網
- 底曳網の船数は11~12掉(主にエビ・ヒラメ・ガザミ等)
- 鉾突き(主にナマコ・アワビ・サザエ等)
- かご(タコ・アラカブ) ほか



橘湾は、山と海が織りなす景観が美しい癒しのスポットでもあります。千々石の展望台からは、松林と海岸線の調和が一望でき、小浜の生目八幡神社からは海沿いに広がる湯けむりと温泉街のまち並みが臨めます。一年を通して夕陽が海に沈む様子は、斎藤茂吉がその美しさを歌に詠んだほどです。また夜の漁火は幻想的な景色を描き、いずれも絶景と呼ぶに相応しい風景です。日中は散歩道や足湯、広場が整備された海岸線を歩いたり、富津の湾曲を帯びた細道や坂道を巡ったり、潮風を感じながらゆっくり散歩を楽しむことができます。橘湾沿いの広場は、祭りや日常の憩いの場としても多くの人々に愛されています。



千々石展望台から臨む橘湾



小浜温泉の湯けむりと橘湾



南串山の畑から見る橘湾



斎藤茂吉の歌碑。歌人茂吉は長崎医専の教授時代、小浜に来遊しています。

価値3

海路が紡いだ国際観光の歴史街道

橘湾は、明治から昭和初期にかけて、長崎市茂木から小浜温泉、雲仙温泉へと続く重要な「海上交通路」でした。その穏やかな波は船旅を快適なものにし、多くの観光客を迎え入れました。当時、雲仙温泉は長崎に居留する外国人や、海外から訪れる外国人の避暑地として人気を集め、その道中にある小浜温泉もまたリゾート地・雲仙の玄関口として発展していきました。現在もかつてのホテル跡や路線跡が残り、国際観光地としての歴史と文化を今に語り継いでいます。

■茂木港から小浜港まで

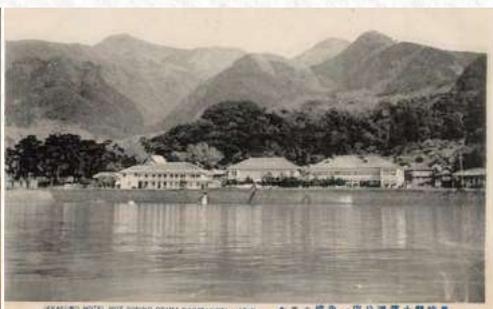
橘湾に蒸気船が就航していた明治時代。航路は橘湾沿いの江の浦、有喜、唐比、千々石を經由するため約3時間かかったと言われていました。船旅を軽減したいと外国人の要望もあり、のちに茂木港から小浜港までの直行便が出て、所要時間は約1時間半になったと言われていました。

(写真：雲仙お山の情報館提供)



■洋風ホテル

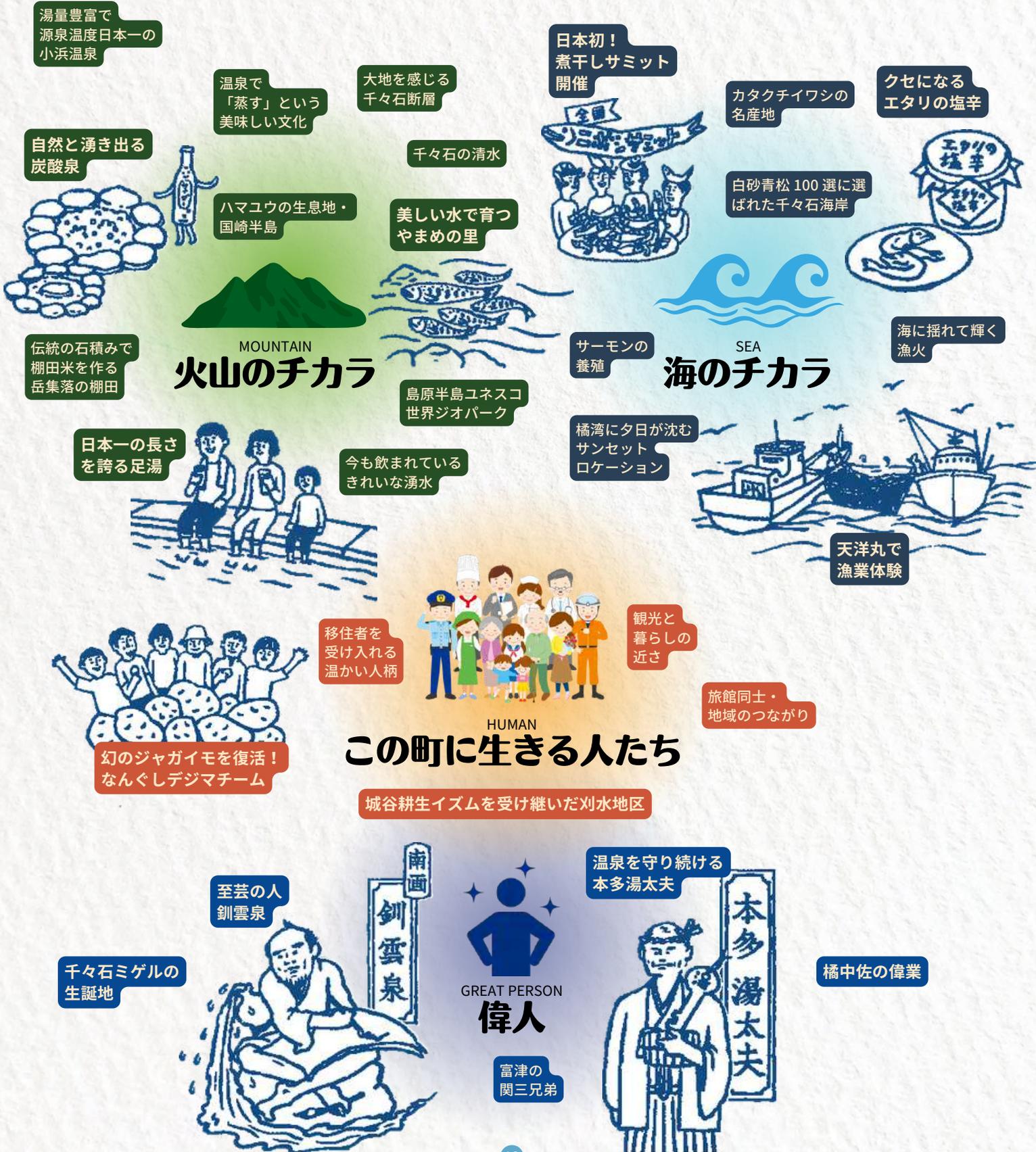
橘湾に面した小浜温泉は江戸時代からつづく海浜温泉でしたが、外国人が訪れるようになってからは洋風ホテルが建ち始め、リゾート地として賑わいました。



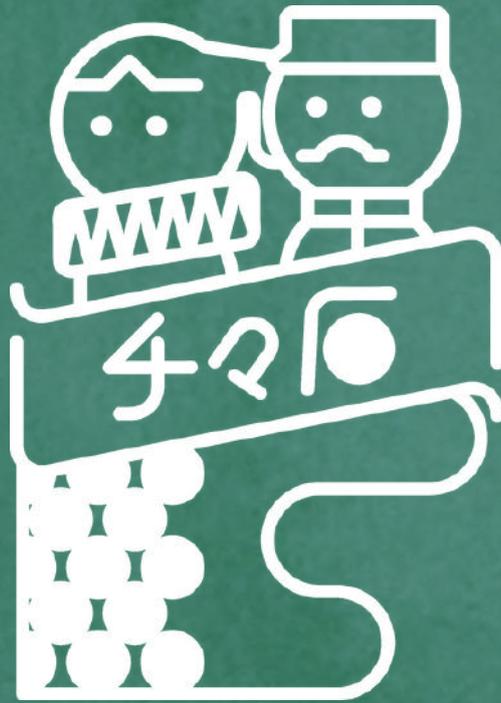
■一角楼

明治22年に創業した「一角楼」は小浜温泉街でもっとも知られた西洋ホテルでした。

価値ある橘湾に広がる 3つのエリアの重要な資源



千々石町



Chijiwa

千々石の美しい石積みの棚田と千々石海岸。そして、まちが育んだ偉人・千々石ミゲルと橘中佐を表現しました。



Prides

千々石町

3つの誇り

誇り1

清水と棚田

誇り2

千々石ミゲルの生誕地

誇り3

橘中佐のレガシー



千々石町の誇り 1



清水と棚田

雲仙岳を水源とする千々石川は島原半島最大の河川であり、橘湾に流入する水の量として最も多い川になっています。上流域は落差が大きく水量も安定しているため、明治43(1910)年から九州電力による水力発電が5カ所建設されました。昭和45(1970)年には雲仙温泉街の上水道用として別所ダムが完成し、そこから注がれる山水と、支流である清水川が重なる集落に「清水棚田」が形成しています。10ヘクタールの谷間に、湾曲を帯びた260枚の田んぼが広がる棚田は、江戸時代後期からの姿をとどめ、雲仙火山によってできた溶岩を使った美しい石積みを持つ景観から「日本棚田百選」に選ばれています。千々石町には島原城の石垣も担当するほど優れた石工が多く存在し、その技術が棚田にも生かされています。毎年秋に収穫される棚田米はもっちりとした食感で甘く、水の豊かさを伝えています。



「清水と棚田」の誇りを伝える、 おすすめの場所や体験

■千々石川河川公園

自然石を活かした河川公園。千々石川沿いに遊歩道がある憩いの場。



千々石川河川公園

■九州電力水力発電所

第1～5基まであり、明治時代後期から地域に貢献しています。



九州電力水力発電所

■いやしのそば処 愛菜館

田舎の風情の中で味わえる自慢の手打ちそばと棚田米。



いやしのそば処 愛菜館

■JA島原雲仙 一億人のいぶくろちぢわ

地元の野菜や果物、肉や魚など新鮮な食材が充実。棚田米も購入できます。

■オーガニック直売所タネト

島原半島に根づく在来種や有機栽培の野菜を集めた直売所。



オーガニック直売所タネト

■岳集落(岳棚田展望台)

美味しい棚田米を作る清流と石積みの里。棚田百選にも選ばれています。



九州電力水力発電所 内部

■やまめの里

夏季限定で、湧水で育つヤマメ釣りや、ヤマメの塩焼き、棚田米が味わえます。



岳集落(岳棚田展望台)

■六兵衛茶屋 千々石店

島原半島の郷土料理、サツマイモを使った麺料理「六兵衛」の名店。



やまめの里



六兵衛茶屋 千々石店



《 場所はこちら



千々石町の誇り 2



千々石ミゲルの生誕地

安土桃山時代に、天正遣欧使節としてローマへ派遣された人物のひとりに千々石ミゲルがいます。彼は肥前国釜蓋城主（ひぜんこくかまぶたじょうしゅ）千々石淡路守直員（ちぢわあわじのかみなおかず）の実子であり、日本初のキリシタン大名・大村純忠の甥という境遇にありました。天正5(1577)年、九州制覇へと勢力をふるっていた戦国時代の武将・龍造寺隆信（りゅうそうじたかのぶ）との戦いで、釜蓋城は落城。その波乱の歴史を再現した「観櫻火宴（かんおうかえん）」は、総勢200名の武者たちが、松明を片手に桜咲き誇る橘公園を練り歩く、県内最大の火祭りになっています。父である千々石淡路守直員と千々石清左衛門紀員（千々石ミゲル）との別れ、奮戦する家老達。春の夜に繰り広げられる壮大な歴史スペクタクルを楽しむことができます。

さて、大村に逃れた千々石清左衛門紀員（ちぢわせいざえものりかず）は、キリシタン宣教師から洗礼を受け、ミゲルという名を授かります。その2年後には天正遣欧使節として長崎からローマへ出発、ローマ教皇グレゴリウス13世と謁見を果たしました。約8年後に日本に帰国しますが、時はキリシタン禁教の時代。その圧力により棄教したと伝わっています。近年、千々石ミゲルの墓所調査プロジェクトが行われ、研究が進められています。

「千々石ミゲルの生誕地」の誇りを伝える、 おすすめの場所や体験



千々石町の誇り 2

■福石公園

観櫻火宴の出発点。遊歩道での散歩がおすすめ。

■千々石ミゲル像

キリシタン大名の使節・千々石ミゲルの偉業を称えた像は千々石支所に設置されています。

■釜蓋城址

千々石淡路守直員（千々石ミゲルの実父）が城主を務めた山城跡。

■天満神社

橘樹神社から釜蓋城址へ上る山道にある、千々石淡路守直員が祀られた神社。

■千々石ミゲル清左衛門供養碑

千々石ミゲルの遺骨の一部を納めた石碑が建立されています。

■観櫻火宴

毎年3月末に開催。幽玄な歴史絵巻を再現した県内最大の火祭り。

■摩崖仏・大日如来像

隠れキリシタンが祈ったと言われている像。



観櫻火宴



釜蓋城址



《 場所はこちら



福石公園



大日如来像



千々石ミゲル像



千々石ミゲル清左衛門供養碑



天満神社



千々石町の誇り 3



橋中佐のレガシー

日本の陸軍軍人として知られる橋中佐(橋周太)は、慶応元(1865)年に千々石村に生まれました。日露戦争において40歳の若さで戦死しますが、部下から慕われた人格者として「陸軍の軍神」とも呼ばれていました。27歳の時には東宮武官に大抜擢され、皇太子殿下(後の大正天皇、当時12歳)の教育係を務めたほどです。日露戦争での死後、橋中佐を慕う者が集い、明治45(1912)年に銅像建立建設委員会が組織され、大正7(1918)年に銅像が建立されました。また、彼を祭神として祀る橋神社の創建も検討され、昭和15(1940)年に鎮座祭が執り行われています。軍神・橋中佐を祀った橋神社は、春には約1000本の並木桜が咲き誇り、多くの見物客で賑わいます。また敷地内に移築されていた橋周太中佐の生家の一部の「遺徳館」は、老朽化のため令和6(2024)年に解体新築。「新遺徳館」と名を改め資料館として公開されています。

橋湾はその昔、千々石灘あるいは千々石湾と呼ばれていましたが、橋中佐の銅像が完成したとき、関係者が名称を橋湾と変更するよう申請。海図作成を行っていた陸軍水路部が正式に橋湾と記載するようになったという逸話が残っています。



「橋中佐のレガシー」の誇りを伝える、 おすすめの場所や体験

■橋中佐像

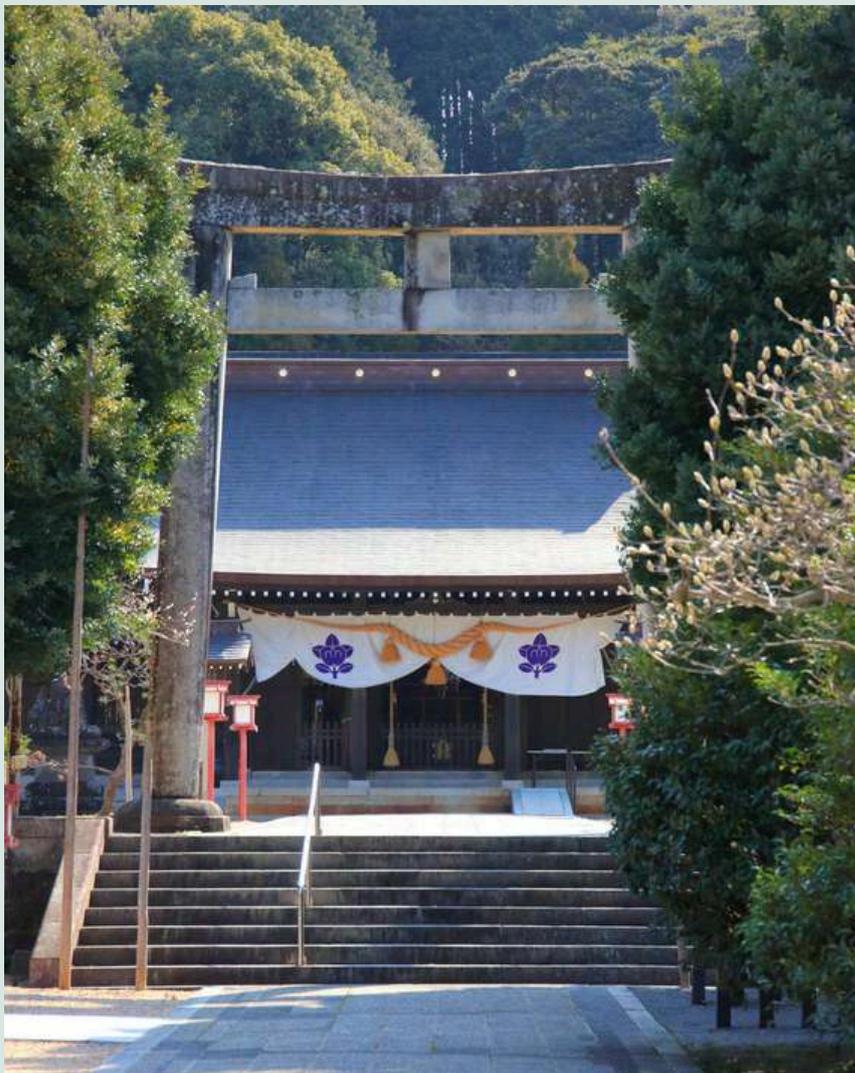
橋神社の入口にある彫刻家・北村西望作による勇ましい橋中佐の銅像。

■橋神社

日露戦争の英雄「橋中佐」を祀った神社。桜の名所としても有名。

■門松

正月には、ギネス世界記録にも認定された高さ約13mの大門松が設置されます。



橋神社



橋神社にある橋中佐像



門松



橋中佐像



誇りはもっとあっとさ！ 自慢したいひとコト千々石町

6月頃には
千々石川で蛍が舞う



千々石から吾妻岳へ
登山もおすすめ

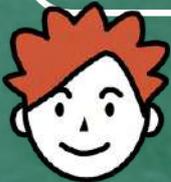


パラグライダーの
聖地！

沢登り、バギー、サウナなど
リバーアクティビティが充実



九州の総鎮守の
お宮として崇敬された
四面宮、千々石温泉神社



千々石の海岸にある
恵比須様は絶景スポット



千々石ホテル跡地は
ホテル跡公園として
誰でも散策できる



5月頃には田代原の
ミヤマキリシマが
咲き乱れる



白砂青松100選に
選ばれた千々石海岸

年末に灯す
棚田キャンドルに
うっとり



山海の幸が
手に入るので、
その気になれば
自給自足も可能

農家&音楽のコラボ！
地元有志で作り上げる
ミニフェスを夏に開催



夕日が
棚田の水に反射して
美しい



おすそわけ
文化

千々石観光センター
からの眺めが抜群

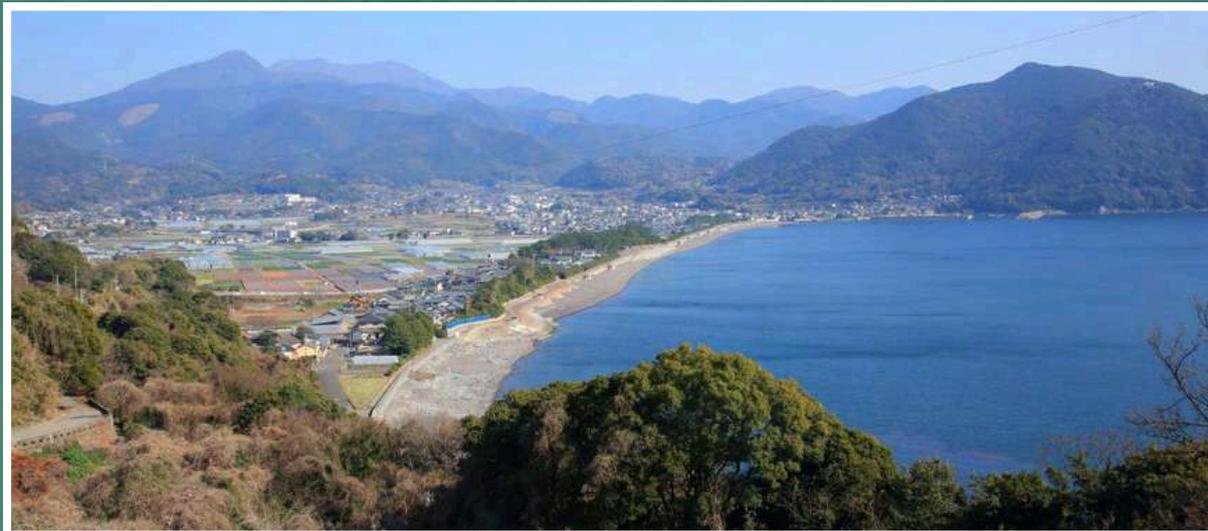


千々石の海岸で
星空観測

地域のつながりが
強い

習字人口が多く字が
キレイな人が多い





千々石展望台から臨む橘湾と千々石海岸



千々石の岳集落の棚田



恵比須様



じゃがちゃん



千々石ホテルの跡地



仙落としの滝



森のしらべのバギー体験

小浜町



Obama

地下から湧き出す温泉と蒸気と炭酸泉。温泉水を用いて作られる湯せんぺいを、橘湾へ沈む夕日と重ね合わせました。



Prides

小浜町

4つの誇り

誇り1

蒸気と暮らし

誇り2

温泉も塩もお菓子も
海の湯にまつわる歴史

誇り3

小浜鉄道の偉業

誇り4

デザインで
まちを変えるうねり



小浜町の誇り 1



蒸気と暮らし

大地から湧き立つエネルギーのひとつに「蒸気」があります。小浜温泉の源泉温度は105度と日本一の熱量を誇り、湯のまち小浜として知られています。まちのあちこちから白い湯けむりが立ちのぼる様子は、小浜温泉ならではの情景です。その蒸気力を借りて島原半島の食材を味わうことができるのが「蒸し釜料理」です。100度を超える蒸気は、ほんのり塩分を含んでいるため、食材の旨味をほどよく引き出してくれる強者です。よって調味料は不要。蒸し立てのじゃがいもやブロッコリーなど根菜類も驚くほどの美味しさに。橘湾で獲れた魚も蒸して味わうとふんわりとした食感が楽しめ、土鍋で炊くご飯はしっかりと仕上がります。簡単調理でとってもヘルシーな蒸し釜体験は、小浜温泉の新しい食文化を伝えています。



「蒸気と暮らし」の誇りを伝える、 おすすめの場所や体験

■小浜温泉湯棚

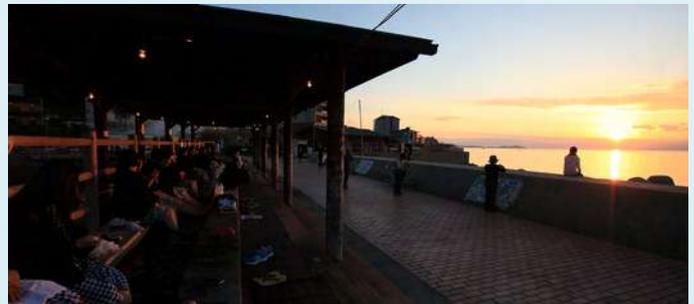
100℃を超える豊富な源泉が湯棚を流れ落ちる姿は迫力満点。



小浜温泉湯棚

■小浜温泉足湯 ほっとふっと105

小浜温泉の源泉温度105度にちなみ全長105mの日本一長い足湯。無料で楽しめます。



小浜温泉足湯 ほっとふっと105

■小浜温泉 蒸し釜(ほっとふっと105内)

足湯の近くにあり、たまごや雲仙の野菜、魚介をセルフサービスで蒸して味わうことができます。



小浜温泉 蒸し釜(ほっとふっと105内)

■湯宿 蒸気家

雲仙の野菜や海鮮などを持ち込み、自分で蒸し釜体験ができる温泉宿。



小浜温泉

■小浜温泉

湯量豊富な海沿いの小浜温泉。貸切風呂や日帰り湯もたくさんあります。



湯宿 蒸気家

■蒸し釜インストラクター

食材選びや蒸し釜の使い方がレクチャーできるスペシャリスト (今後育成予定)。



《 場所はコチラ

蒸し釜の食材が買える店

■オーガニック直売所タネト

島原半島の有機野菜が集まる直売所。旬の野菜を調達しよう。



■Aコープおばま

蒸し釜に持ち込みたい種類豊富な野菜が手に入ります。



■田中鮮魚店

近海で獲れた新鮮な魚が自慢。海の幸を買って蒸し釜へ。

■大門

地元野菜や海産品など種類豊富なスーパー。蒸し釜で蒸す材料をまとめて調達できます。



小浜町の誇り 2



温泉も塩もお菓子も 海の湯にまつわる歴史

小浜温泉の源泉は町内に27カ所あり、その湧出量は一日約1万5千トン、源泉温度は105度もあり全国でもトップクラス。ナトリウム塩化物泉で湯上りもさらりとしています。

小浜の歴史は713年の「肥前風土記」に記録されるほど古く、昔から海を掘れば湯が湧き出るほど湯量豊富でした。江戸時代、三河(現在の愛知県岡崎市)から来た武士・本多親能(ほんだちかよし)はじめ、代々の当主により小浜温泉が守られてきました。9代目湯太夫の本多西男氏は、小浜のさらなる発展を見据え、海岸線の埋め立てや交通網の整備など町の開発に尽力しました。今では、江戸時代のお屋敷跡が「小浜歴史資料館」として一般に開放され、多くの観光客が訪れています。

湯せんぺいもまた、当時のお殿様に献上するお菓子を作ろうと、本多西男氏の提案にはじまります。小麦粉と卵、砂糖に温泉水を使用した、ほんのり甘い風味とサクツとした食感のお菓子は、のちに「湯せんぺい」として観光土産になりました。

温泉を使った事業として「製塩」があります。日本一高い源泉温度と豊富な湯量を使い、海水を蒸発させる製塩方法で、昭和初期から中期にかけて積極的に進められました。現在もその伝統を引き継ぎ、橘湾の海洋深層水と小浜温泉水をブレンドした天然塩「塩の宝石」がつくられています。

「温泉も塩もお菓子も 海の湯にまつわる歴史」 の誇りを伝える、おすすめの場所や体験



小浜町の誇り2

■小浜歴史資料館

本多湯太夫の邸宅跡を利用した資料館。湯太夫展示館と小浜鉄道や小浜温泉の変遷などを展示解説する歴史資料展示館の2つの建物があり、小浜の歴史を学ぶことができます。



小浜歴史資料館



生目八幡神社

■生目八幡神社

眼病にご利益があるとされています。小浜温泉街や橋湾を一望できます。

■もくもく

就労継続支援B型事業所。湯せんぺいの製造販売を行っています。

■波の湯「茜」

満潮時には海面との差が20センチ。海と距離が近い貸切露天風呂。



波の湯「茜」



雲仙エコ口塩 製塩所

■雲仙エコ口塩 製塩所

小浜温泉を使った塩「小浜温泉塩の宝石」を製作・販売しています。

■YUASOBI

蒸気サウナ付き貸切温泉。コインを入れると自動で湯船に注がれます。

■オレンジジェラート

小浜の塩ミルクをはじめ、風呂上がりには食べたい自家製ジェラートの店。



小浜温泉足湯 ほっとふっと105

■小浜海産

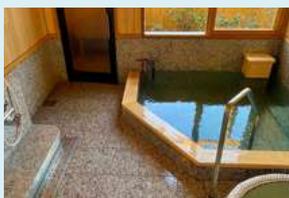
温泉で蒸した卵が人気。小浜名物の海産物や名物を取り揃えたお土産店。

■山口海産

たこ、あご、じゃこ、かわはぎ、いかなど香ばしいお魚せんべいが有名。

■小浜温泉

海沿いにある温泉街は歩いて周れるコンパクトさも魅力。



YUASOBI



小浜海産



山口海産

湯太夫が生んだ湯せんぺい

■進藤せんぺい店

温泉を使ったハート型の湯せんぺいが人気。

■三宅商店

小浜温泉水100%を使用し、昔から「小浜せんぺい」と呼ばれ地元で親しまれています。

■ボンパティ

銘菓「クルス」の店でも湯せんぺいを購入できます。



オレンジジェラート



《 場所はこちら



小浜町の誇り 3



小浜鉄道の偉業

小浜町の発展と、長崎市から避暑地「雲仙」を目指す外国人や観光客のために始まった鉄道敷設。島原半島に島原鉄道および口之津鉄道（のちに島原鉄道に合併）を開業させていた実業家・植木元太郎が、温泉軽便鉄道（のちの雲仙鉄道）を設立。大正12(1923)年には愛野村から千々石までの区間が開業しました。千々石から小浜までの区間は、小浜温泉の湯太夫・本多親宗らが小浜地方鉄道(のちの小浜鉄道)を設立し鉄道敷設を担当、昭和2(1927)年に開通しました。しかし、鉄道敷設には多大な労力と時間、資金が費やされ、また終点の肥前小浜駅が温泉街から2キロも離れていたことなどから業績が振るわず、昭和13(1938)年に廃止しています。わずか11年の運行でした。

鉄道はなくなりましたが、千々石から橘湾沿いの線路跡は、現在県道201号として利用されており、上千々岩駅跡と木津の浜駅、小浜駅記念碑付近にはプラットホーム跡も残されています。馬蹄形のトンネルは当時の技術を伝える貴重な遺構であり、また切り通しの道路は、木漏れ日が美しい「緑のトンネル」として人気の観光スポットになっています。



「小浜鉄道の偉業」の誇りを伝える、 おすすめの場所や体験

■^{かみちち}上千々岩^{えきあと}駅跡

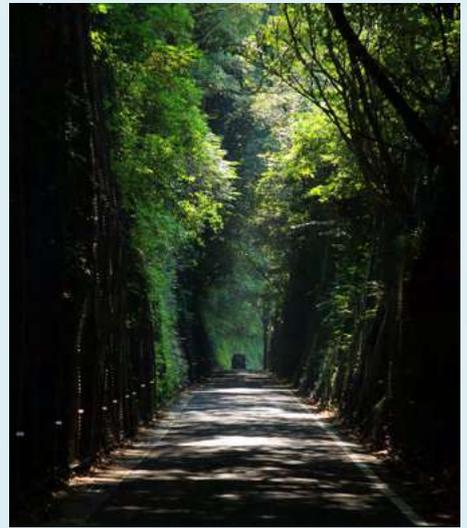
旧小浜鉄道駅。プラットホームが残り、歴史を物語る石碑が建てられています。



上千々岩駅跡

■小浜鉄道跡のトンネル

鉄道用に造られた1車線のみ幅の狭いトンネル。馬蹄形の形が美しい。



緑のトンネル

■^{きつ}木津^{はまき}の浜駅跡

線路跡とともに、道路側にはプラットホーム跡が残っています。



木津の浜駅跡

■緑のトンネル

鉄道敷設のため岩を切り開いた切り通し。木々が美しい緑のトンネルに。



小浜鉄道跡のトンネル

■シロタニ木工

隣接する木製家具ギャラリーKO-SHAは南串山の中学校校舎を解体移築。ギャラリー内ではイスを中心とした家具展示をメインに、小浜鉄道の歴史が分かるプロジェクションマッピングを投影したジオラマや古写真、映像なども展示。



旧小浜駅

■小浜歴史資料館

当時の時刻表やポスターなどが展示されており、旧小浜鉄道の歴史が学べます。



《 場所はこちら

小浜鉄道のスタート地点は 愛野駅

島原鉄道の愛野駅は、縁結びを連想させる「愛の」という名前から恋人たちに人気。



小浜鉄道跡のトンネル



シロタニ木工



シロタニ木工



シロタニ木工



小浜町の誇り4



デザインでまちを変えるうねり

小浜温泉街には、ひとりの人間を慕い集まってきた移住者の人たちがいます。そのスタート地点となったのが、小浜温泉の山手中腹にある「刈水庵（かりみずあん）」です。ここは、刈水地区地域活性プロジェクトのキーパーソンであった城谷耕生さんのデザイン拠点。有志の学生を募ってワークショップを実施し、その後の店舗化にあたっては城谷さんをはじめ山崎超崇さんほかボランティアスタッフの力を借りながら半年がかりで日本家屋と家畜小屋を改装。事務所&ギャラリー、喫茶&ショップとして展開しています。イタリアや韓国など世界各国から集められたモダンなデザイン作品と日本の伝統工芸が並び、今も全国から多くのクリエイターが足を運んでいます。

城谷さんは東京のデザイン学校を卒業後、ミラノで10年ほど仕事をし、平成14(2002)年に生まれ育った小浜町へUターン。過疎化が進む刈水地区の調査研究を行い、平成25(2013)年に「刈水庵」をオープンさせました。その後、国内外で培ってきた知識とノウハウを活用した地域デザイン「刈水エコビレッジ構想」を行いながら、インテリアやプロダクトをメインとするデザイナーとして活動していましたが、令和2(2020)年に急逝されました。有志のひとりであるデザイナー古庄悠泰さんは、「景色デザイン室」を立ち上げ、小浜をデザインの力で発信。ショップや旅館、特産品までその土地が持つ価値を見だし、丁寧なデザインで地元はじめ長崎県全体で活躍しています。また有志を中心に「刈水町作り委員会」が設立され、小浜温泉街を中心とする雲仙市への観光客誘致、移住者誘致の為の様々なイベントや活動を小浜町刈水地区から発信しています。



「デザインでまちを変えるうねり」の誇りを伝える、おすすめの場所や体験

かりみずあん ■刈水庵

1階ではスタジオシロタニでデザインした作品の展示・販売、2階の喫茶では自然に囲まれた空間の中でコーヒーやハーブティーが楽しめます。



刈水庵

■アイアカネ工房

工房では刈水地区の植物から作った糸や染料から作品を製作、販売。染め体験も可能。



アイアカネ工房

もろやましゅくしゃ ■諸山宿舎

刈水地区の静かな住宅街にある「小浜温泉に暮らすように泊まる」がコンセプトのゲストハウス。



諸山宿舎

アールサンクファミーユ ■R CINQ FAMILLE

季節ごとのフルーツを使ったアイスソルベ専門店。見た目にも鮮やかなアイスが大人気。



R CINQ FAMILLE

■カレーライフ

郷土食や異国料理などを取り入れたスパイスカレーや自家焙煎のコーヒーが大人気。



カレーライフ

■目白工作

空間デザインからプロダクトデザイン、まちづくりまで担うデザイン事務所。ショップ喫茶刈水庵も運営しています。



目白工作

■上の川湧水・炭酸泉

昔から日々の暮らしに利用されてきた湧水や、自然に湧き出る炭酸泉が残されています。

■景色喫茶室

景色喫茶室を運営している景色デザイン室の古庄悠泰さんは、城谷耕生氏のデザイン精神を受け継ぐひとり。小浜をはじめとするショップや旅館、特産品など、土地が持つ価値を見だし、丁寧なデザインでまちのうねりを生み出しています。



OBAMA MEETUP GUIDE



縁あって小浜温泉に移り住んだ人たち。代々、小浜の伝統を守り継いでいる人たち。いろんな立場の人たちに小浜温泉街の魅力を語っていただきました。「地元の声」がたくさん紹介されています。



炭酸泉



上の川湧水



◀ 場所はこちら



誇りはもっとあっとさ！ 自慢したいひとコト小浜町

蒸し釜
インストラクター
制度を計画中

自宅に温泉が出る
家がある

中通りのレトロな街
並みがエモい

蒸気が登り上がる
夜の小浜温泉

幻！富津に伝わる
大豆うどんと
ピーナッツうどん
があった

風情ある
金浜眼鏡橋

緑のトンネルは
映画『悪人』の
ロケ地

小浜の
ちゃんぽん番長が
いる

小浜温泉街で
紫の花を咲かせる
ジャカラダ
6月上旬から中旬が見頃

また来たくなる
距離感の Snackbar が
楽しい

キリシタン墓碑を
守り続けている

ひまわり畑に
巨大迷路が出現！
ひまわりクエスト

OBAMA
MEETUP
GUIDEに注目

小浜の素材で作る
藍染工房で
昔の手しごと体験

中学校の吹奏楽部は
レベルが高く
全国大会常連

ブドウから育てる小浜
温泉ワイナリーは絶品

諏訪の池で
ブラックバス釣り

小浜温泉と海が交わる
釣りのホットスポットが
ある

赤い鳥居が連なる様が
絵になる猿場稻荷神社

透明度の高い海で
SUPを楽しみ、
海の中を見ながら
生き物観察も

小浜温泉湯祭りは神輿
を担いで盛り上がる

桜の名所
とけん山

三十路苑の
紅葉は圧巻

美味しい
スイーツ店が多い



生目八幡神社



生目八幡神社からの眺め



桜の名所とけん山



中通り



6月に咲くジャカラダ



小浜温泉湯祭り



ひまわりクエスト



小浜のちゃんぽん番長



小浜ちゃんぽん



三十路苑の紅葉



金浜眼鏡橋



夜の小浜温泉街

南串山町



Minami-Kushiyama

火山の大地に広がるパッチワークの段々畑。その恵みに感謝し、畑で作業をしている農家の方を表現しました。



Prides

南串山町

3つの誇り

誇り1

火山が生み出す特別な土

誇り2

煮干しも塩辛も
地元にも愛されるエタリ

誇り3

島原半島の成り立ちが
分かる国崎半島



南串山町の誇り 1



火山が生み出す特別な土

南串山の魅力を語る上で忘れてはならないのが、里の豊かさです。その秘密は土壌の多様性にあります。島原半島は繰り返されてきた噴火により、吹き上がった火山灰や土石流が、各地域に異なった土壌を形成していきました。雲仙市の土壌を俯瞰してみれば、黒や赤、黄色とまるでパッチワークのような畑が広がっています。鉄分の多い土ではじゃがいもが育ち、水はけのいい土では小麦や根菜類、保湿性の高い黄色の土では米が育ちます。作物が育まれる様子こそが、美しい里の風景を創り出しています。

とくに南串山付近には酸性で鉄分が多く含んだ赤黄色土が多く、質の高いじゃがいもが育ちます。昔から地元で愛されてきた「デジマ」はその最たるものです。ほかにもレタスや玉ねぎ、ブロッコリー……。火山の恵みを南串山で実感することができるでしょう。また、じゃがいもを収穫した後の畑には「ひまわり」が植えられ、夏はひまわりを利用したイベントも開催されています。



「火山が生み出す特別な土」の誇りを伝える、 おすすめの場所や体験

■南串山棚畑展望台

「長崎県のだんだん畑十選」選ばれる美しい棚畑の奥に、
橘湾が広がる絶景の展望台。



南串山棚畑展望台

■溜水・妙見土地改良区

標高約200mの丘陵地帯に整備された畑地帯。見事な石積み
みが特徴。生産コストを揚げ、地域の農業の活性化を図っ
ています。

■野積みの畑

手積みされた昔ながらの石積みが大切に保存されている畑
もあります。



溜水・妙見土地改良区

野積みの畑



《 場所はこちら



なんぐしデジマONLINE SHOP

数件の農家でのみ栽培されるミネラル
豊富な土で育つ幻のジャガイモ。
オンラインで購入OK



ながさき黄金(こがね)

長崎市内の有名ホテルでも取り扱い
されている雲仙市ブランド「ながさき
黄金」の情報がInstagramで紹介され
ています！



なんぐしデジマプロジェクトチームの皆さん



南串山町の誇り 2



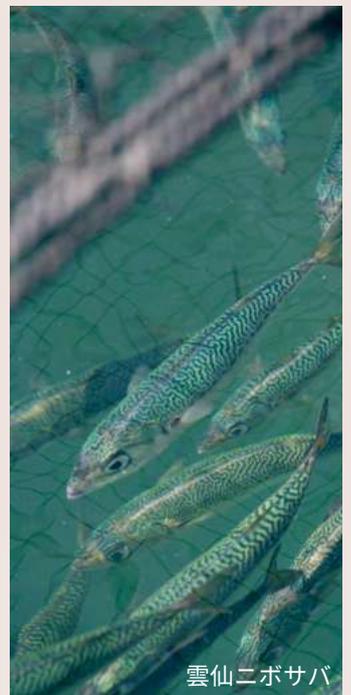
煮干しも塩辛も 地元に愛されるエタリ

橘湾で獲れるカタクチイワシは、地元で「エタリ」と呼び親しまれています。「エタリ」が水揚げされると魚屋さんには看板が掲げられ、それを目にした人は、我先にと求める姿が。地元では刺身が一番のごちそうで、何よりも愛される魚なのです。また、塩と合わせて樽に入れ、稻わらの上に重石を乗せて熟成させた「エタリの塩辛」は、昔から、橘湾沿岸の千々石、小浜、南串山の地域でよく作られていました。秋の彼岸前後に漬け込みを行い、冬場の保存食として欠かせないソウルフードです。特にサツマイモとの相性がよく、片手にふかし芋、片手に塩辛と交互に食べていたそうです。近年、強い塩気が敬遠され、食べる人も作る人も少なくなり、さらに原料が手に入りにくくなったこともあり、このまま食卓から消えてしまいそうになっていました。しかし、この伝統食を次代まで伝えたい、残したいという思いが通じ、平成17(2005)年にスローフード協会国際本部の「味の箱舟」計画に登録されました。現在では、小浜が誇るお土産になっています。また「エタリ」は煮干しの原料としても重宝され、煮干の生産が地域の漁業を支えています。

「煮干しも塩辛も地元で愛されるエタリ」の誇りを伝える、おすすめの場所や体験



南串山町の誇り 2



雲仙ニボサバ

場所はこちら



橘湾は、昔からカタクチイワシの好漁場として知られています。巾着網と呼ばれ、集魚灯付きの探索船（灯船）や本船（網船）、運搬船と合計8隻ほどの船で連携し、500mぐらいの大きな網で魚を取り囲んで漁獲しています。橘湾産のカタクチイワシは旨味が強い「煮干し」や郷土食の「エタリの塩辛」として地域で親しまれ、地元のソウルフードになっています。

南串山町では「天洋丸(てんようまる)」が、新たな挑戦を続けています。代表・竹下千代太さんは大学卒業後にサラリーマン生活を経て家業を継ぎ、20年以上も橘湾と向き合ってきました。漁に加えて商品開発も積極的に行っており、サバのエサに煮干しを使ったブランド「雲仙ニボサバ」やサーモンの養殖、煮干しを使った新商品(ニボサンバルやOYATSUシリーズなど)の開発、漁網を再利用した「網エコたわし」は長崎デザインアワード2021で大賞を受賞しました。ほかにも「一年漁師」への取り組みなど若者へ向けての企画も。令和6(2024)年には全国初の「全国煮干しサミット」も雲仙市で開催しました。



南串山町の誇り3



島原半島の成り立ちが分かる 国崎半島

島原半島の西側に小さく飛び出している小さな「国崎半島」は、浜木綿（ハマユウ）などの亜熱帯植物が群生する県立公園に指定されています。今から430万年前に始まった火山噴火は島原半島の南に位置する早崎半島から始まったと言われていています。その後、150万年前に国崎周辺が噴火し、雲仙火山によって島原半島が形成されていきます。国崎半島周辺にあった奇岩・「両子岩（ふたごいわ）」は、火山体のすそ野を構成する土石流堆積物の差別浸食によって生じたとされています。昔は同じような岩の塔が2つありましたが、一方は海食などによって壊れてしまい、今は一つだけが残っています。

国崎半島からの眺望は素晴らしく、雲仙岳・多良岳・長崎半島・天草を一望することができます。ビーチのある東側からは美しい朝日が昇り、岩場の西側には真っ赤な夕日が沈みます。キャンプ・磯釣りなどのレジャーが楽しめる自然の大地として親しまれています。



「島原半島の成り立ちが分かる国崎半島」の 誇りを伝える、おすすめの場所や体験

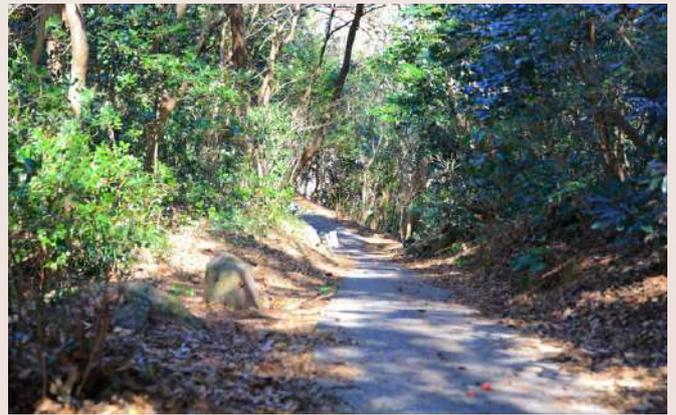
■国崎半島の自然

浜木綿（ハマコウ）やアコウが群生する公園。
キャンプ・磯釣りなどのレジャーが楽しめる。

■国崎半島の透明度が高いビーチ

流木が流れつくナチュラルなビーチ。
家族で散策にぴったり。

場所はここら





誇りはもっとあっとさ！ 自慢したいひとコト南串山町

進取の精神がある
農家が多い



棚畑展望台から見る
夕日が反射した
マルチシートの光景

山を切り開いて
作った棚畑



学者が多い。
長男は家業を継ぐが、
次男三男は勉強を
頑張ると噂



イワシを獲る漁法は
小豆島から伝わっている
(瀬戸内海と魚種が似ている)

棚畑やじゃがいも畑が
広がる美しい風景が
撮影スポットとして人気

パワースポット！
河童の手が拝める
温泉山一乗院



東そのぎ茶を使った
緑色のレモンケーキが
パティスリーオオムラに
ある。しかも通年。
極上ティータイムを



南串山ふるさと夏祭りの
花火は近くで
見られるので大迫力

新名物の
たちばなおでんが
誕生した
うまかもん祭り



棚畑展望台では
晴れた日に橘湾の対岸の
長崎市まで一望できる

八幡神社の
大きなアコウは
一見の価値あり

ひまわり畑+扉は
撮影スポットとして
SNSでも人気

移住者が過ごしやすい
のんびりとした雰囲気



昔から薩摩や小豆島、
対馬からの移住者が多く、
移住者を受け入れやすい
雰囲気がある



若い世代の
町おこし団体が
活躍



シャキシャキ！
冬レタスの産地



婦人会が作った
「なんぐレマダム」の
肉じゃがを
食べてほしい

縄文時代～奈良時代の
ロマンを感じる
国崎遺跡



小豆島の
望郷歌が残っている
(保存会)



ジャガイモ畑で
行われる
「ジャガイモフェス」

日本初！
全国煮干しサミット
を開催



南串山を代表する
若手じゃがいも農家、
なんぐレデジマ
プロジェクトチーム
が熱い



View of



Minamikushiyama



「なんぐしまだむ」の肉じゃが



山を切り開いた棚畑



船舶のロープの結び方



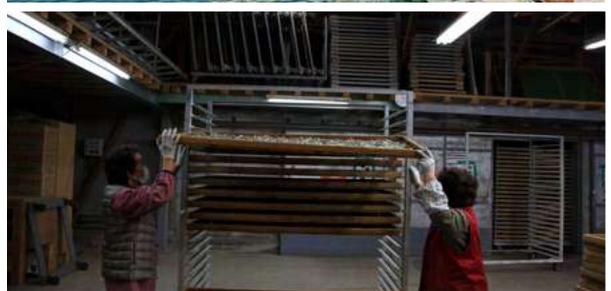
じゃがいも畑のマルチシート



パティスリーオオムラの雲仙じゃがブランド



冬レタスの産地



日本初！全国煮干しサミットを開催！

来訪者に味わってほしい

山海の幸グルメ



温泉たまご

「小浜温泉足湯ほっとふっと105」の横にある蒸し釜で蒸していただくと、ほのかな塩味がたまりません！

小浜ちゃんぽん

日本三大ちゃんぽんとして有名な小浜のソウルフード。海鮮たっぷり食べ応えのある太麺が特長。葉膳ちゃんぽんも人気です。



Delicious!

棚田米のおにぎり

雲仙地区を代表する米どころで作られた棚田米はもちもちで美味。雲仙岳から流れる清水を使っています。



湯せんぺい

明治20年頃、お殿様へのお土産として、体に良い小浜温泉で作ったことがはじまりと伝えられています。卵・小麦粉・砂糖・温泉水でシンプルに焼き上げています。



温泉蒸し料理

野菜や魚、麺や米などを温泉からなる高温の蒸気で蒸し上げる小浜名物。小浜温泉特有の天然のほんのりとした塩味に。



塩の宝石

小浜温泉水と雲仙の伏流水が含まれる海水をブレンドして作られている天然塩。風味豊かな味わいです。

小浜ワイン

小浜の食材に合うように、小浜温泉ワイナリーで長崎県産のブドウやミカンを使い醸造した地元産のワイン。ワイン用のブドウも育てています。



クルス

パリッとした小麦粉の生地にはほんのりショウガをきかせたホワイトチョコレートサンド。工場見学もできます（要予約）。



じゃがいも

ニシユタカ、ながさき黄金、なんぐしデジマなど種類豊富に収穫。ミネラル豊富で恵まれた土で育つホクホクのじゃがいもはフライドポテトがおすすめ。



じゃがちゃん

千々石観光センターでいただく揚げたてのじゃがいもはドライブ途中のお供に。





エタリの塩辛

橘湾で獲れたカタクチイワシを塩漬けし熟成した塩辛。炊き立てのご飯に載せたり、酒の肴にしたり、ホクホクのふかしたサツマイモと一緒に食べるのが地元おすすめの食べ方です。



ニボサンバル

インドネシアからの技能実習生と共同開発した、唐辛子と煮干しを使った辛味調味料。ご飯が止まらなくなる美味しさです。



じてんしゃ飯

昭和2年に開催された半島一周自転車大会で地元出身の選手の応援に駆け付けるために作られたことがきっかけ。自転車のように速く炊ける、醤油と煮干し(イリコ)の炊き込みご飯です。



カタクチイワシ



日本一の生産量を誇る長崎県の煮干し。その原料として使われているのが新鮮なカタクチイワシ。橘湾で獲れるカタクチイワシはエタリと呼ばれ、味が良く、刺身などの料理のほか、エタリの塩辛などの加工品としても地域で愛されています。



まだまだある！橘湾エリアおすすめグルメ

千々石 タチウオ料理

刺身、炊き込みご飯、焼き魚、寿司、からあげ

千々石 ヤマト味噌

お味噌といえばココ。甘酒も美味しい。

千々石 五島灘の塩サイダー

微炭酸で美味しい。



千々石 湧水

柳原水源、上石田水源など、湧き水をたくさん飲む文化。

小浜

千々石 ゆずごしょう

そうめんやお刺身の薬味としても使われる。

小浜

南串山



小浜 カタクチイワシチップス

パリパリした歯ごたえ。

小浜 ブルーベリー

みずみずしい食感がたまらない。



小浜 くま屋弁当の唐揚げ弁当

蓋が閉まらないぐらいのボリューム！

小浜 雲仙ドライブインもみじ

ちゃんぽんと手作り柚子胡椒(販売あり)も美味しい店。

小浜 たこせん

海鮮の香りがそそる。



小浜 コーヒー焼酎

「スナックピッコロ」で提供される自家製のお酒。

小浜 かつ丼

「入潮」のかつ丼は絶品。



小浜 オカモト・シェ・ダムール

種類豊富なケーキ店。



南串山 岩ガキ

天洋丸や京泊港で養殖されているカキ。

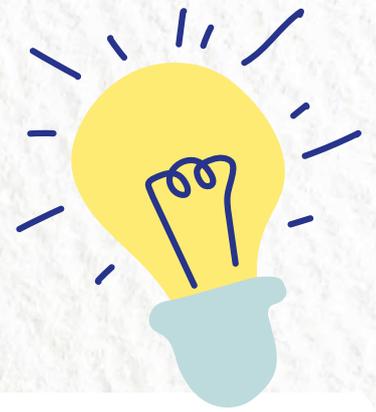
南串山 シログチ茶漬け

低利用魚を活用した商品。

南串山 百合根

かつてたくさん作っていた。そのための鉄道もあった。

あったらいいな体験&イベント



橘湾地区を訪れた人々に今後体験してほしい新しい体験や、来訪者と一緒にやりたいイベントなど、もっと橘湾地区が楽しめるいろんなアイデアを集めました。

食

サバ、サーモン、タコなどを観光する中で味わえる「フードツーリズム」を試してみたい

究極の橘湾海鮮丼を食べてみたい



地方留学の子どもたちに、農業体験+蒸野菜を食べてほしい

南串山 ジャガイモ畑で「ジャガイモフェス」開催。フライドポテトやふかし芋など

パインテールファームで酪農体験

ひまわりクエストでフライドポテトやサイダー、地元グルメを食べてほしい

「蒸釜インストラクター（ムシガマー？蒸し釜コンシェルジュ？名称大切）を配置していろんな使い方を提案してもらいたい



農泊（雲仙こぶ高菜、じゃがいも、アスパラ、ネギ、ブロッコリー、人参。天ぷらやBBQ)

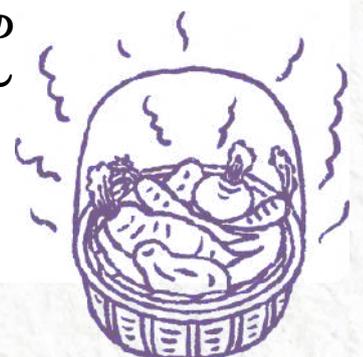


橘湾をめぐるグルメおすそ分けサイクルツアー（じゃがバター、小浜湯せんべい、地元の応援的な雰囲気も体感)

フレッシュミート森下さんの寅まっちゃん家のコロッケが美味しい。揚げたてをその場で食べたい！

地元ならではの、そこできしか食べられない旬の素材（農・漁）を収穫して食べる体験

温泉蒸しは定番以外にもいろんな食材を組み合わせ楽しむことができる。ショウガと魚、スパイスなど定番以外のレシピ、在来種の野菜（オーガニック直売所タネト）の雲仙野菜の本当の美味しさを温泉蒸しで食べてほしい



歴史

初めて小浜へ来た人に、時代ごとの3つの道とそのストーリーを知ってほしい（江戸明治昭和の道）

眼病にご利益があると言われている生目八幡神社から小浜を一望。美しい景色を楽しんでほしい

河童伝説が残る南串山の温泉山一乗院でのスピリチュアルワークショップ



その他

棚田をみながら露天風呂。ドラム缶風呂でもいので作ってほしい

サンセットヨガ、SUPしながらでサンセットロードを見る



E-BIKEに乗って海沿いや畑をかけめぐってほしい（ちょっと止まって景色も楽しむ）

ひまわり畑＋とびら（撮影スポット）、ひまわり畑＋海の景色の撮影会



溜水（たまりみず）、棚畑展望台から見る夕陽が棚畑に溜まり反射して美しい（カメラマン多数訪れる）風景の撮影会

諏訪の池でブラックバス釣り。黒曜石がとれる

国崎半島で古代体験（製塩、土器でご飯。清掃活動や船遊び、釣りなど。できるといいな）

自然を使った子供達の自由研究サポート体験

エコタワシ作り、ノットボード作り体験。雨の日用のコンテンツが今後できるかも。天洋丸さん



》》 あとがき

橘湾エリアの価値を来訪者にどのようにして伝えるのか。
恵まれた土地の誇りをどのようにして知ってもらうのか。
それは、このまちに住むひとりひとりがインタープリターとなり、
来訪者に丁寧に伝えることではないでしょうか。
それには、まず自分たちの「まち」を知る必要があります。
深い歴史を学んだり、お店を訪ねてみたり、
さまざまな職業の人たちと交流し情報交換したり、
おすすめの場所をチェックしたり。
自分が住むまちをとことん学んで自慢して欲しいと思っています。
自分が好きな場所やモノ・コトに共感してもらい、
来訪者と一緒に笑顔になる瞬間は、お互いにとって記憶に残る時間になるはずです。
雲仙市橘湾地区インタープリテーション全体計画書は、
この土地の魅力を知るひとつの「手だて」となり、
さらなる価値を生み出すきっかけになれば嬉しいです。

本計画は宿泊施設や飲食店、観光関連施設など、観光に関わるすべてのスタッフ、地域住民、観光局の職員など、橘湾地区と関わるすべての人々に向けたものです。地域の皆様にもご案内の際、参考にしていただければ幸いです。本計画は今後もレベルアップを図る予定です。情報に過不足があるところや認識の違いなど、お気づきの点等がある場合は、雲仙観光局（0957-73-3639、contact@unzen-dmo.com）までご一報いただければ、改定の際に修正させていただきたいと思っております。

橘湾エリアインタープリテーション全体計画 策定WG 参加者名簿

(五十音順、敬称略)



安達志保／アマラジャヤスリヤ／鮎川紗耶／
 あらいなおと／荒木正和／井口喬／池田文顕／
 市来勇人／井手哲／井上咲希／鑄山稜大／浦由架／
 大庭英郎／岡本麻由子／小川紀之／奥菌栄子／
 甲斐ちひろ／加藤奈保子／加藤雅寛／金澤宥華／
 金澤昌江／神谷賢宏／カルローニ・エマヌエーレ・
 エルコレ／川上耀平／川原康彦／岸みなみ／
 木津英一郎／木村真実／草野有美子／久保田彩愛／
 倉林実央／黒原廉／郷農寿子／古賀 悠生／
 小林慶介／坂井恵子／酒井豊明／茂和夫／
 獅子島薫／白濱えりか／進藤正隆／関美佳／
 関根めぐみ／瀬戸正志／副島亜弥／田上采菜／
 下千代太／田島幹生／橘昌樹／立山雄太／
 田中幹人／谷川裕行／丹野寛之／辻恭一／
 辻本やすのり／津田亮史／堤江里香／津留崎和義／
 鶴田りえ／手島晋一郎／寺田裕人／富崎周一郎／
 長澤祐太／中村駿介／中村和美／中村亮介／
 西真莉耶／西岡誠／西田まゆみ／野口亜希子／
 橋本果歩／林田真明／福島亜弥／福島華花／
 房本瑠奈／藤香／藤木海人／藤下盟子／堀川二雄／
 堀口治香／堀松隆久／本多晋一／本多正篤／
 本田たかひさ／本田健吾／町田岩太／町田康輔／
 松尾亜樹／松武巧真／松永正月／真山高士／
 丸山暁風／三浦幸志郎／三宅秀虎／三宅正明／
 宮崎貴仁／宮崎洋子／宮崎和洋／宮本恵美子／
 銘苅結菜／元村龍馬／百崎浩之／山内美穂／
 山口政士／山口直之／山崎超崇／山下晏弘／
 山下晃輝／山田菜心／山根拓海／吉岡誠一／
 吉岡大貴／ラブ崎和幸／和田侑也／渡邊祐樹

雲仙市橘湾地区(千々石町・小浜町・南串山町)の インタープリテーション・メディア・プログラム

	メディア・プログラム	概要 (開催時期・内容・費用など)	問い合わせ先
1 ガイド	小浜ジオガイド	【内容】 島原半島ユネスコ世界ジオパークの認定ジオガイドが、小浜の街を楽しくご案内します！ 【開催時期】 通年（年末年始を除く）要予約 【費用】 2,000円~/1名	認定ジオガイド（吉岡） 090-4985-3749
	小浜まち歩きガイド	【内容】 地域在住デザイナーの視点からまちを散策するツアーです。 【開催時期】 不定期 要予約 【費用】 応相談	刈水庵 instagram DMまで https://www.instagram.com/karimizuan/
2 着地型コンテンツ	橘湾の恵みを満喫！ 天洋丸 感動漁師体験	【内容】 まき網漁業体験,タコ壺漁体験,NIBOSABA餌やり体験,ロープワーク体験 など、様々な漁師体験メニューがあります。 【開催時期】 通年 要予約 【費用】 メニューに応じて相談	株式会社天洋丸 instagram DMまで https://www.instagram.com/tenyomaru_unzen/
	南串山の宝！ 幻のじゃがいも 「デジマ」収穫体験	【開催時期】 5月～6月、11月～12月 要予約 【費用】 応相談	雲仙観光局 0957-73-3434
	温泉キッチン	【内容】 ①温泉蒸し特別ランチ（食事体験） ②温泉ランチ作り（食材調達～蒸し釜調理体験） 【開催時期】 通年 11:00～15:00の間 完全予約制（1ヶ月前まで） 【費用】 プランや人数によって要相談 ※英語ガイド対応可能 ※スタッフの都合上、予約できない日も多いです	湯宿 蒸気家 instagram DMまで https://www.instagram.com/jyokiya_obamaonsen/
	Rest House 森のしらべ 体験	【テントサウナ】 4,500円~/1名 【シャワークライミング】 7,400円~/2名 【バギー乗車】 6,000円~/1名 要予約	Rest House 森のしらべ https://morinoshirabe.com/activity/
	パラグライダー タンデムフライト	【開催時期】 千々石猿場山～千々石海岸 要予約 【費用】 12,000円/1名	雲仙観光局 0957-73-3434
	E-bike 小浜温泉街～千々石海岸	【内容】 1日ガイドがE-bikeで楽しく案内、途中一緒に昼食を作って景色の良いところで食べます。 【開催時期】 通年 要予約 【費用】 8,000円～	雲仙観光局 0957-73-3434

雲仙市橘湾地区(千々石町・小浜町・南串山町)の インタープリテーション・メディア・プログラム

	メディア・プログラム	概要 (開催時期・内容・費用など)	問い合わせ先
2 着地型 コンテ ンツ	気分はサムライ！ 雲仙・橘神社 本格 鎧着付け体験等	【内容】侍体験、忍者になる体験などができます！ 【費用】10,000円～ 要予約	観桜火宴実行委員会 090-1512-3956
	小浜温泉で一服 本多宗翠に学ぶ 茶の湯体験	【時間】11:00～16:00(不定休) 【費用】お茶菓子付き抹茶体験1,000円/1名 要予約	金澤庵 090-7450-0214
	田代原のお寺で学ぶ 季節の手仕事と 田舎料理	【内容】お饅頭づくり、田舎料理体験など 【費用】3,000円～ 要予約	奥雲仙を守る会 0957-78-3521

	メディア・プログラム	概要 (開催時期・内容・費用など)	問い合わせ先
3 展示施設・ 案内施設	千々石公民館	【時間】9:00～22:00 【休館日】12月29日から翌年1月3日まで 【概要】千々石の地層や歴史についての資料展示	0957-37-2520
	小浜歴史資料館	【時間】9:00～18:00 【休館日】火曜 【概要】小浜温泉の発展に大きな功績を残した本多湯太夫を中心に、小浜温泉の歴史を紹介	0957-75-0858
	雲仙市歴史資料館 南串山展示館	【時間】9:00～17:00 ※火曜以外は要予約 【休館日】土日・祝日 【概要】代々庄屋を務めた「旧馬場家」の屋敷跡に古文書・美術品等の展示	教育委員会生涯学習課 文化財班 0957-47-7864
	シロタニ木工展示室	【時間】9:00～17:00 要予約 【定休日】日曜・祝日 【概要】プロジェクションマッピングを投影した島原半島のジオラマや小浜鉄道の古写真や映像展示	0957-75-0230

雲仙市橘湾地区(千々石町・小浜町・南串山町)の インタープリテーション・メディア・プログラム

	メディア・プログラム	概要	QR	担当組織(担当者)
4 ガイド マップ ・ 地図	FindUNZEN 小浜温泉MAP	イラスト調の小浜温泉のMAP https://unzen-dmo.com/wp-content/uploads/2022/12/FindUNZEN-MAP.pdf		雲仙観光局
	FindUNZEN冊子	最新の市内観光の魅力をまとめた冊子	—	雲仙観光局
	千々石下岳・上岳地図	イラスト調の千々石上岳集落のMAP https://x.gd/JPJ4m イラスト調の千々石下岳集落のMAP https://x.gd/fl7Zd	 	長崎県農山村振興課
	雲仙市ガイドブック	雲仙市全域を網羅的に紹介したパンフレット		雲仙観光局
	雲仙ブランド冊子	雲仙市の物産認定「雲仙ブランド」の逸品をまとめたパンフレット	—	雲仙市観光物産課
	島原半島旅びより	温泉と美味しいものを中心に、島原半島の観光情報をまとめた冊子		一般社団法人 島原半島観光連盟
	おばま蒸し釜生活	イラストレーター山本ひかるさんによる、小浜温泉の蒸し釜の活用方法を記した冊子 https://www.city.unzen.nagasaki.jp/kiji0036778/3_6778_11342_up_nlt7u1yd.pdf		雲仙市政策企画課

雲仙市橘湾地区(千々石町・小浜町・南串山町)の インタープリテーション・メディア・プログラム

	メディア・プログラム	概要		担当組織
5 WEB メディア	雲仙観光情報サイト FindUNZEN	https://www.unzen.org/		雲仙観光局
	雲仙観光局	https://unzen-dmo.com/		雲仙観光局
	千々石観桜火宴	https://kanoukaen.com/		観桜火宴実行委員会
	島原半島公式観光サイト	https://www.shimakanren.com/spot/index.html?id=1394		島原半島観光連盟
	OBAMA Meetup GUIDE	https://obama-meetup.com/		一般社団法人OBAMA ST.

	メディア・プログラム	概要	担当組織(担当者)
6 書籍・ 資料	千々石町郷土誌	昔から現代までの千々石の出来事を知ることができる貴重な資料	教育委員会 生涯学習課
	小浜町史談	昔から現代までの小浜の出来事を知ることができる貴重な資料	教育委員会 生涯学習課
	南串山町郷土誌	昔から現代までの南串山の出来事を知ることができる貴重な資料	教育委員会 生涯学習課
	長崎県温泉誌 小浜温泉	泉質の解析と推移と共に、温泉の意義、成り立ち、効用・療法から、歴史など、幅広い内容を博物誌としてまとめたもの	長崎県環境保健研究センター

>> 索引

【あ行】

RCINQFAMILLE	32
アイアカネ工房	32
愛野駅	29・30
味の箱舟	39
網エコたわし	40
生目八幡神社	28・34・48
漁火	10・12
一角楼	11
一年漁師	40
いやしのそば処愛菜館	16
インタープリテーション	4
うまかもん祭り	43
雲仙岳	8・15・41
雲仙エコロ塩 製塩所	28
雲仙ドライブインもみじ	46
Aコープおばま	26
エタリ	12・39・40・46
エタリの塩辛	39・40・46
恵比須様	21・22
オーガニック直売所タネト	16・26・47
小浜温泉	10・25~34
小浜温泉足湯 ぽっとふっと105	26・28・45
小浜温泉蒸し釜	26・45
小浜温泉ワイナリー	33・45
小浜温泉湯棚	26
小浜温泉湯祭り	33・34
小浜海産	28
小浜港	9・11
小浜ちゃんぼん	33・34・45
小浜鉄道	7・29・30
小浜鉄道跡のトンネル	29・30・33
OBAMA MEETUP GUIDE	32
小浜歴史資料館	27・28・30
小浜ワイン	45
オレンジジェラート	28
温泉山一乗院	43・48
温泉たまご	45
温泉蒸し料理	26・45

【か行】

カタクチイワシ	1・8・9・12・39・40・43・46
門松	20
金浜眼鏡橋	33・34
釜蓋城址	17・18
上千々岩駅跡	29・30
上の川湧水	32
刈水庵	31・32
カレーライフ	32

観櫻火宴	17・18
木津港	9
木津の浜駅跡	29・30
九州電力水力発電所	16
京泊港	9
キリシタン墓碑	33
釧雲泉	12
国崎遺跡	43
国崎半島	12・41・42
くま屋弁当	46
クルス	28・45
景色喫茶室	32
景色デザイン室	32

【さ行】

サーモンの養殖	40
斎藤茂吉の碑	10
猿場稲荷神社	33
サンセットロケーション	12
JA島原雲仙一億人のいぶくろちぢわ	16
塩の宝石	27・28・45
じてんしゃ飯	46
島原半島ユネスコ世界ジオパーク	12
清水と棚田	15
ジャカラнда	33・34
じゃがいも	25・37・38・43・44・45
ジャガイモフェス	43
じゃがちゃん	22・45
蒸気	25
白砂青松100選	12・21
城谷耕生	12・31
シロタニ木エギャラリー	30
進藤せんべい店	28
吹奏楽部	33
スナックピッコロ	46
諏訪の池	33
製塩	27
仙落としの滝	22
全国煮干しサミット	40・43・44

【た行】

大門	26
岳集落	12・16・22
橋公園	17
橋神社	19・20
橋中佐	12・19・20
橋中佐像	20
橋湾	2・6・12
橋湾エリアグルメ	45・46

橘湾エリアマップ	2
橘湾東部漁協	9
田中鮮魚店	26
棚田	15・22
棚田キャンドル	21
棚田米	12・15・45
溜水・妙見土地改良区	38
炭酸泉	12・32
千々石温泉神社	21
千々石海岸	12・21・22
千々石川河川公園	16
千々石カルデラ	8
千々石川	15・21
千々石観光センター	21・45
千々石港	9
千々石断層	12
千々石町の誇り	14
千々石展望台	10・22
千々石の清水	12
千々石ホテル跡地	21・22
千々石ミゲル	12・17・18
千々石ミゲル清左衛門供養碑	18
千々石ミゲル像	18
ちゃんぼん番長	33
デジマ	37
天正遣欧使節	17
天満神社	18
天洋丸	12・40
とけん山	33・34
飛子港	9
富津の関三兄弟	12
富津港	9

【な行】

ながさき黄金	38
中通り	33・34
中ノ場港	9
ナトリウム塩化物泉	27
波の湯「茜」	28
なんぐしデジマONLINE SHOP	38
なんぐしデジマ	12・38・45
なんぐしデジマプロジェクトチーム	43
なんぐしまだムの肉じゃが	43
ニボサンバル	40・46
煮干し	39
煮干しサミット	40・43・44
日本棚田百選	15
野積みの畑	38

【は行】

パティスリーオオムラ	43・44
ハマコウ	12・41・42
パラグライダー	21
肥前小浜駅	29
ひまわりクエスト	33・34
ひまわり畑	33・34
福石公園	18
両子岩	41
フレッシュミート森下	47
本多猪太夫親能	27
本多西男	27
本多宣章	27
本多湯太夫	12・27・28
ボンパティ	28

【ま行】

摩崖仏 大日如来像	18
マグマ	8
マルチシート	43
三十路苑	33・34
緑のトンネル	29・30・33
南串山棚畑展望台	38
南串山 八幡神社のアコウの木	43
三宅商店	28
蒸し釜インストラクター	26・33
蒸し釜料理	25
目白工作	32
もくもく	28
諸山宿舎	32
森のしらべ	22

【や行】

山口海産	28
ヤマト醤油味噌	46
やまめの里	16
YUASOBI	28
夕陽	10
湯せんぺい	27・28・45
湯宿 蒸気家	26
洋風ホテル	11

【ら行】

リバーアクティビティ	21
六兵衛茶屋千々石店	16



橘サンセットエリアをもっと好きになるSTORY

雲仙市橘湾地区インタープリテーション全体計画

発行：一般社団法人雲仙観光局
〒852-0621 長崎県雲仙市小浜町雲仙320
TEL 0957-73-3639

発行日：2025年3月

協力：橘湾エリアインタープリテーション全体計画策定WG参加者の皆様
日本インタープリテーション協会理事 川嶋直

制作：株式会社スタジオライズ

イラスト：ヤマモトシホ

デザイン：Soup（山中初仁・山中実希子）

Unzen city "Tachibana Bay Area"

この冊子を作る過程は
こちらの記事よりご覧いただけます
雲仙ポータル



【参考資料】

『欧米人が歩いた長崎から雲仙への道』（ブライアン・バークガフニ）
『雲仙岳と岳棚田調査報告書』（雲仙市文化的景観調査委員会）
『島原の乱と千々石村-千々石のクリシタン-』（本多一義）
千々石ミゲル墓所調査プロジェクト資料集
小浜歴史資料館内の展示資料
シロタニ木工 木製家具ギャラリーKO-SHA内資料
橘神社WEBサイト
天洋丸webサイト
AXIS Webマガジン「長崎県雲仙市でクリエイターとして働く」





山串南・濱小・石千々